



2026年6月30日

各 位

会社名 株式会社 チノール
代表者名 代表取締役社長執行役員 豊田三喜男
(コード番号 6850 東証プライム)
問合せ先 常務執行役員経営管理本部長 大森一正
(TEL 03-3956-2115)

資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応について（アップデート）

当社は、2025年6月30日に公表しました「資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応について」に関する進捗状況等をアップデートいたしましたので、お知らせいたします。

なお、詳細につきましては、添付資料「資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応について（2026年6月更新）」をご覧ください。

以 上



資本コストや株価を意識した 経営の実現に向けた対応について (2026年6月更新)

2026年6月30日
株式会社チノー

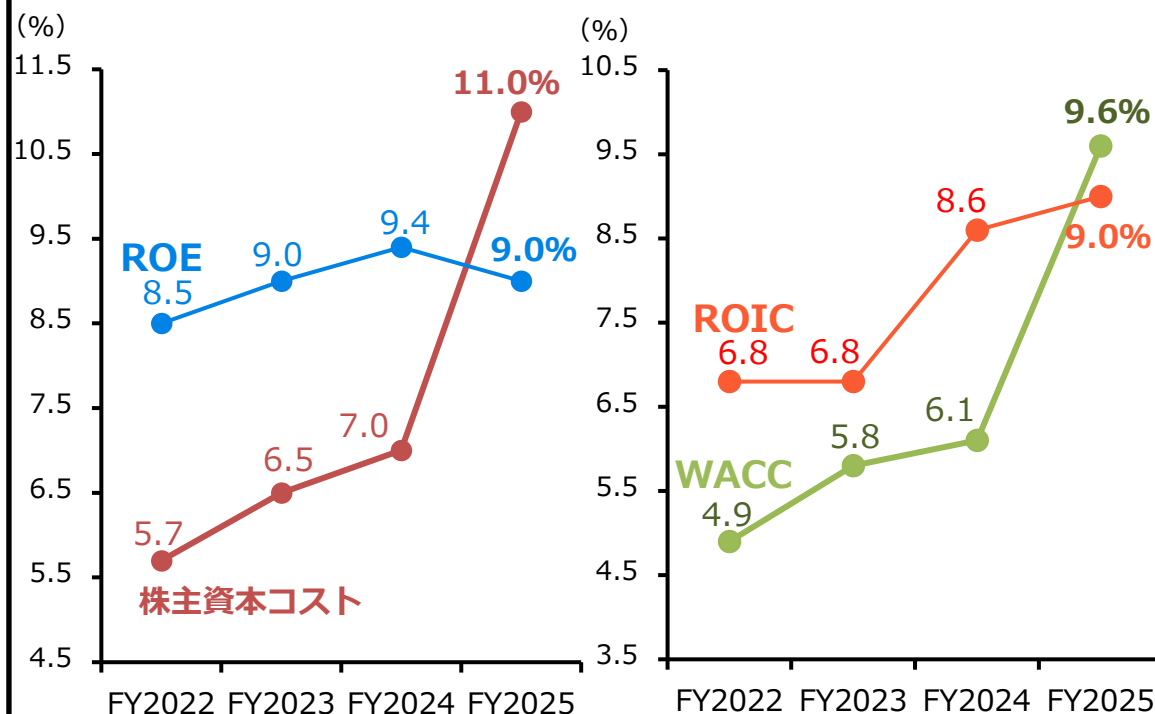
資本コスト関連指標の実績

- ・ROICは2024年度の8.6%から2025年度 9.0%へ改善しており、PBRも0.77倍から1.04倍へ上昇。
 - 2025年度は過去最高水準の業績を達成しており、事業収益性および市場評価は改善基調。
- ・一方で、2024年度まではROE、ROICともにそれぞれ株主資本コストとWACCを上回る状況だったが、2025年度はCAPMにおける β 値および金利上昇の影響により、いずれも資本コストを下回る結果となった。

<資本収益性・資本コスト>

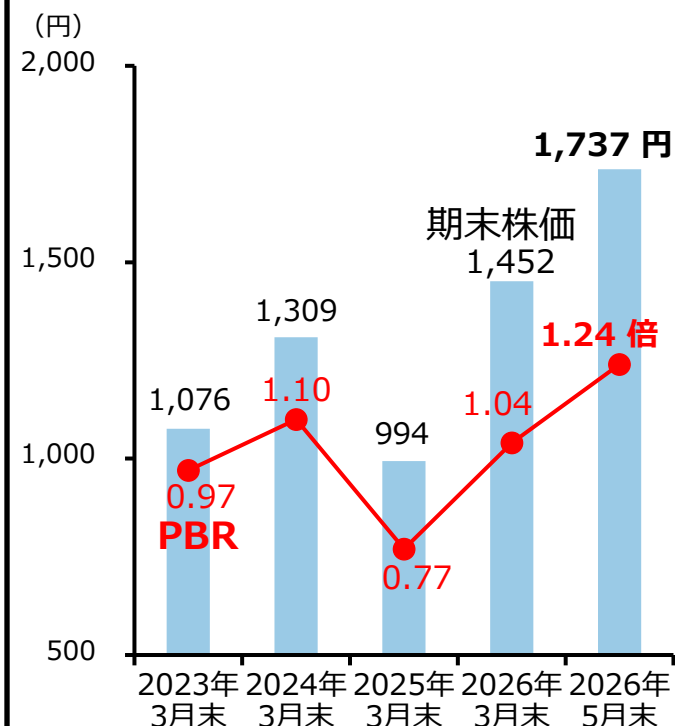
■ ROE・株主資本コスト

■ ROIC・WACC



<市場評価>

■ 株価(株式分割後ベース)・PBR



【要因分析】

資本コスト上昇要因の約8割はCAPM (Capital Asset Pricing Model) におけるβ値の上昇によるもの

$$r_e = r_f + \beta \times MRP$$

(r_f : リスクフリーレート、 β : 株式β値、 MRP : マーケットリスクプレミアム)

項目	2024年度	2025年度	増減
r_f	1.485%	2.345%	+0.86pt
β	0.91	1.45	+0.54
MRP	6.0%	6.0%	±0.0
r_e	6.945%	11.045%	+4.10pt



< 上昇要因分解 >

・β値上昇による影響	+3.2pt
・金利上昇による影響	+0.9pt
合計	+4.1pt

※ β値とは、
株価が市場全体の動きに対してどの程度
反応するかを示す指標（1.0 = 市場並み）

【要因分析を踏まえた認識】

- ・ROICは8.6%から9.0%へ改善
- ・PBRは0.77倍から1.04倍へ改善
- ・株価の市場感応度 (CAPMにおけるβ値) が上昇

2025年度は事業収益性および市場評価の改善が進んだ一方、市場が要求する期待収益率(資本コスト)が大きく上昇

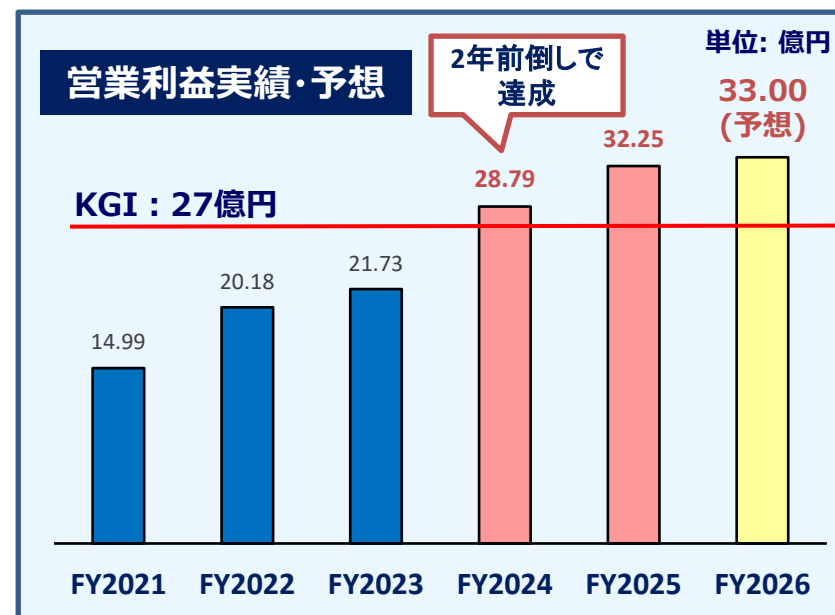
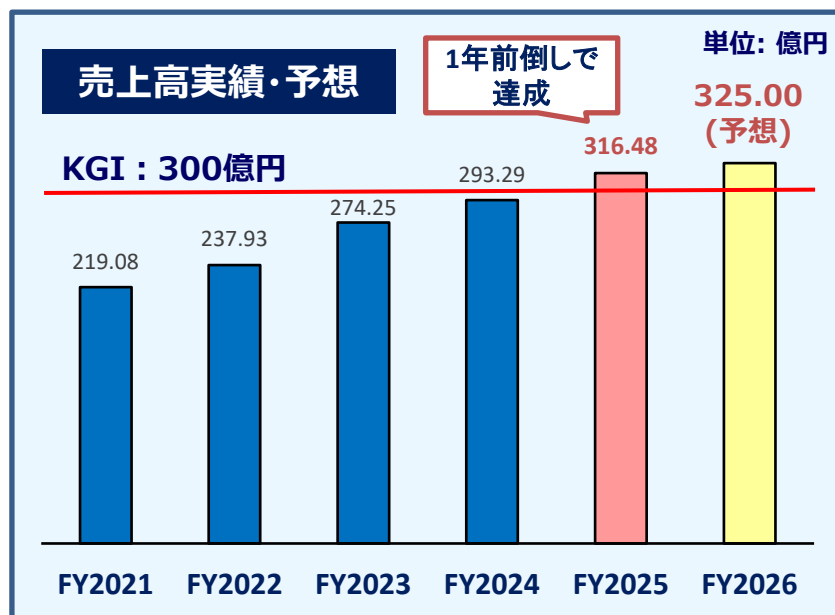
2023年10月11日付け開示文書「資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応について」に記載した当社取組方針に関する実行状況

取組方針		実行状況
成長戦略	(中期経営計画の目標の達成) ・2026年度売上高 300億円 ・営業利益 27億円	2026年度計画は中期経営計画目標に上積み ・売上高 325億円 (【添付1】参照) ・営業利益 33億円
財務・資本戦略	(株主還元の充実) ・配当性向 30%を目安とした安定配当実施 (2026年度配当性向目標を40%へ引き上げ) ・中間配当の再開(基準日2023年9月末) ・株主優待制度の継続	・2026年度配当予想を配当性向45.7%に設定 (【添付2】参照) ・株式分割実施および自己株買い実施中 ・中間配当再開後、継続 ・株主優待制度継続 / 拡充
	・政策保有株式の縮減	・政策保有株式の順次縮減を実施 (【添付3】参照)
IR活動充実	・機関投資家向けおよび個人投資家向け説明会(それぞれ年2回)の継続 ・個別IRミーティングの機会拡充 ・サステナビリティ情報等の非財務情報発信の充実	・機関投資家向けおよび個人投資家向け説明会(年2回)の継続実施 ・個別IRミーティング実績(2025年度43回) ・チノーレポート(統合報告書)の内容充実

【添付1】 中期経営計画の進捗状況

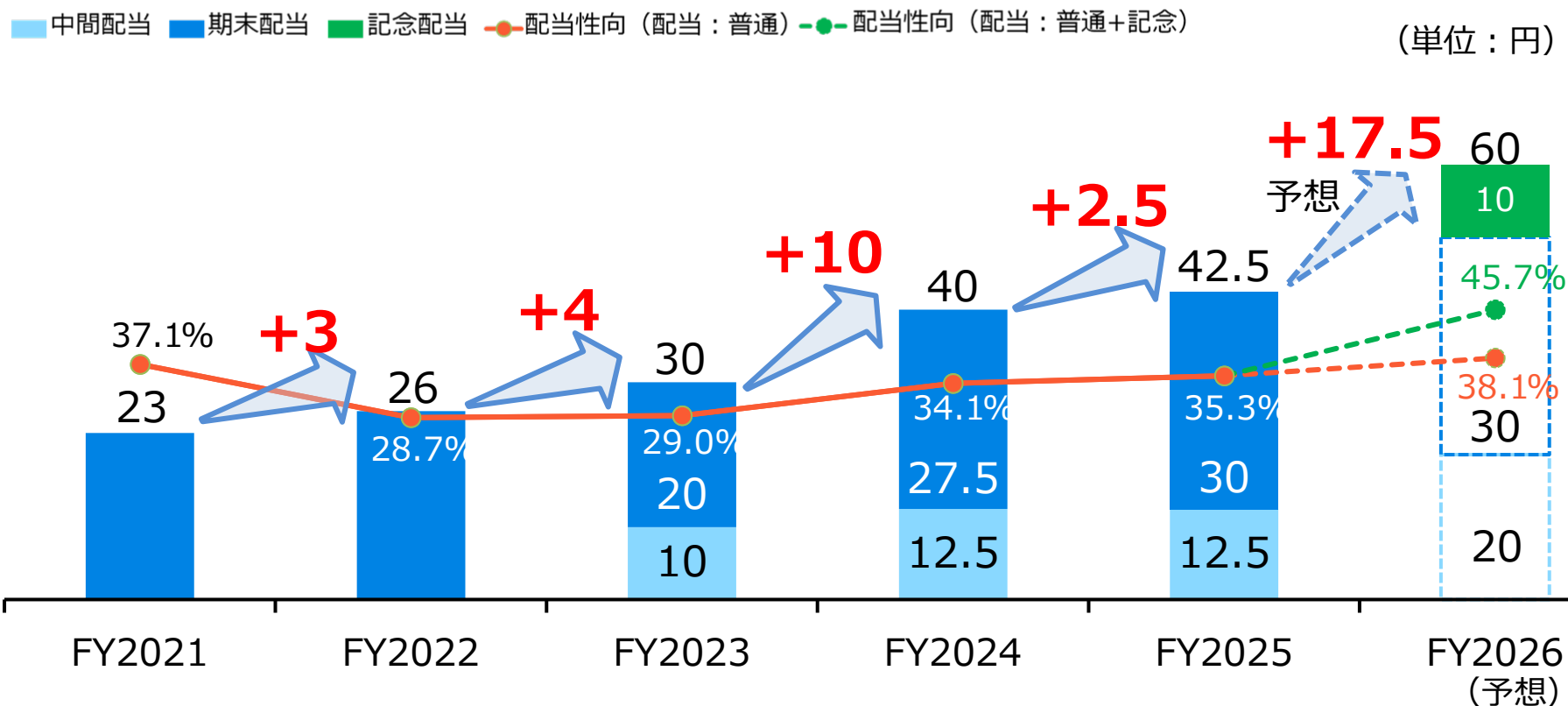
中期経営計画（FY2021～2026）の最終年度目標を前倒しで達成
FY2026計画は中期経営計画目標に上積みして設定

- ・売上高（1年前倒しで達成） 300億円 ⇒ 325億円
- ・営業利益（2年前倒しで達成） 27億円 ⇒ 33億円



【添付2】 配当金の状況

- FY2025中間配当 : 12.5円
 - FY2025期末配当 : 30円
- } 42.5円
(前期比 2.5円増配)



【添付3】政策保有株式の縮減状況

